【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第１区分
【発行日】令和6年8月13日(2024.8.13)

【国際公開番号】WO2022/040204
【公表番号】特表2023-538085(P2023-538085A)
【公表日】令和5年9月6日(2023.9.6)
【年通号数】公開公報(特許)2023-168
【出願番号】特願2023-511995(P2023-511995)
【国際特許分類】
C12N 15/50(2006.01)
C12N 7/01(2006.01)
C12N 15/34(2006.01)
C07K 14/075(2006.01)
C07K 14/165(2006.01)
C12N 15/27(2006.01)
C12N 15/24(2006.01)
C12N 15/12(2006.01)
C12N 15/31(2006.01)
C12N 15/861(2006.01)
C12N 15/62(2006.01)
C07K 16/24(2006.01)
A61P 37/04(2006.01)
A61P 31/14(2006.01)
A61K 35/761(2015.01)
C07K 19/00(2006.01)
C07K 16/18(2006.01)
C07K 14/33(2006.01)
A61K 39/215(2006.01)
【FI】
C12N 15/50
C12N 7/01 ZNA
C12N 15/34
C07K 14/075
C07K 14/165
C12N 15/27
C12N 15/24
C12N 15/12
C12N 15/31
C12N 15/861 Z
C12N 15/62 Z
C07K 16/24
A61P 37/04
A61P 31/14
A61K 35/761
C07K 19/00
C07K 16/18
C07K 14/33
A61K 39/215

【手続補正書】
【提出日】令和6年8月2日(2024.8.2)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
シングルサイクルアデノウイルス（ＳＣ－Ａｄ）であって、前記ＳＣ－Ａｄが、アデノウイルスポリペプチドをコードする核酸配列の少なくとも一部を欠くゲノムを含み、前記ＳＣ－Ａｄが、前記アデノウイルスポリペプチドを含み、前記ＳＣ－Ａｄが、コロナウイルス免疫原をコードする核酸配列を含む、ＳＣ－Ａｄ。
【請求項２】
前記アデノウイルスポリペプチドが、ファイバーポリペプチド、Ｖポリペプチド、ヘキソンポリペプチド、ペントンベースポリペプチド、及びｐＩＩＩａポリペプチドからなる群から選択される、請求項１に記載のＳＣ－Ａｄ。
【請求項３】
前記コロナウイルス免疫原が、コロナウイルススパイクポリペプチド又はその免疫原性断片を含む、請求項１又は２に記載のＳＣ－Ａｄ。
【請求項４】
前記コロナウイルス免疫原が、配列番号１～４のいずれか１つに示されるアミノ酸配列からなるか、又は配列番号１～４のいずれか１つに示されるアミノ酸配列から本質的になる、請求項３に記載のＳＣ－Ａｄ。
【請求項５】
前記ＳＣ－Ａｄが、アジュバントポリペプチドをコードする核酸配列をさらに含む、請求項１～４のいずれか一項に記載のＳＣ－Ａｄ。
【請求項６】
前記アジュバントポリペプチドが、顆粒球マクロファージコロニー刺激因子（ＧＭ－ＣＳＦ）ポリペプチド、インターロイキン４（ＩＬ－４）ポリペプチド、インターロイキン２１（ＩＬ－２１）ポリペプチド、ＣＤ４０リガンド（ＣＤ４０Ｌ）ポリペプチド、４－１ＢＢリガンド（４－１ＢＢＬ）ポリペプチド、トランスフォーミング増殖因子ベータ（ＴＧＦ－β）ポリペプチド、クロストリジウム・ディフィシル（Clostridium difficile）ＴｃｄＡポリペプチド、Ｃ．ディフィシル（C. difficile）ＴｃｄＢポリペプチド、及びそれらの生物学的に活性な断片からなる群から選択される、請求項５に記載のＳＣ－Ａｄ。
【請求項７】
前記コロナウイルススパイクポリペプチドが、前記アジュバントポリペプチドに融合されている、請求項５又は６に記載のＳＣ－Ａｄ。
【請求項８】
前記アジュバントポリペプチドに融合した前記コロナウイルススパイクポリペプチドが、配列番号５に示されるアミノ酸配列から本質的になるか、又は配列番号５に示されるアミノ酸配列からなる、請求項７に記載のＳＣ－Ａｄ。
【請求項９】
前記ＳＣ－Ａｄが、チャフポリペプチドをコードする核酸配列をさらに含む、請求項１～４のいずれか一項に記載のＳＣ－Ａｄ。
【請求項１０】
前記チャフポリペプチドが、ＡＣＥ２ポリペプチドの断片である、請求項９に記載のＳＣ－Ａｄ。
【請求項１１】

ＡＣＥ２ポリペプチドの前記断片が、ＡＣＥ２ポリペプチドの細胞外領域を含み、膜貫通ドメインを欠く、請求項１０に記載のＳＣ－Ａｄ。
【請求項１２】
前記チャフポリペプチドが、配列番号８又は配列番号９に示されるアミノ酸配列から本質的になるか、又は配列番号８又は配列番号９に示されるアミノ酸配列からなる、請求項１１に記載のＳＣ－Ａｄ。
【請求項１３】
前記コロナウイルススパイクポリペプチドが、前記チャフポリペプチドに融合されている、請求項９～１２のいずれか一項に記載のＳＣ－Ａｄ。
【請求項１４】
請求項１～１３のいずれか一項に記載のＳＣ－Ａｄを含む組成物。
【請求項１５】
哺乳動物においてコロナウイルスに対する免疫応答を誘導するための医薬組成物であって、前記医薬組成物が、請求項１～１３のいずれか一項に記載のＳＣ－Ａｄを含み、前記組成物が、前記ＳＣ－Ａｄが前記哺乳動物の細胞に感染する条件下で前記哺乳動物に投与され、前記細胞における前記免疫原の発現が、前記免疫応答の誘導をもたらす、医薬組成物。
【請求項１６】
前記哺乳動物がヒトである、請求項１５に記載の医薬組成物。
【請求項１７】
前記コロナウイルスが、ベータコロナウイルスである、請求項１５又は１６に記載の医薬組成物。
【請求項１８】
前記ベータコロナウイルスが、ＳＡＲＳ－ＣｏＶ－２である、請求項１７に記載の医薬組成物。